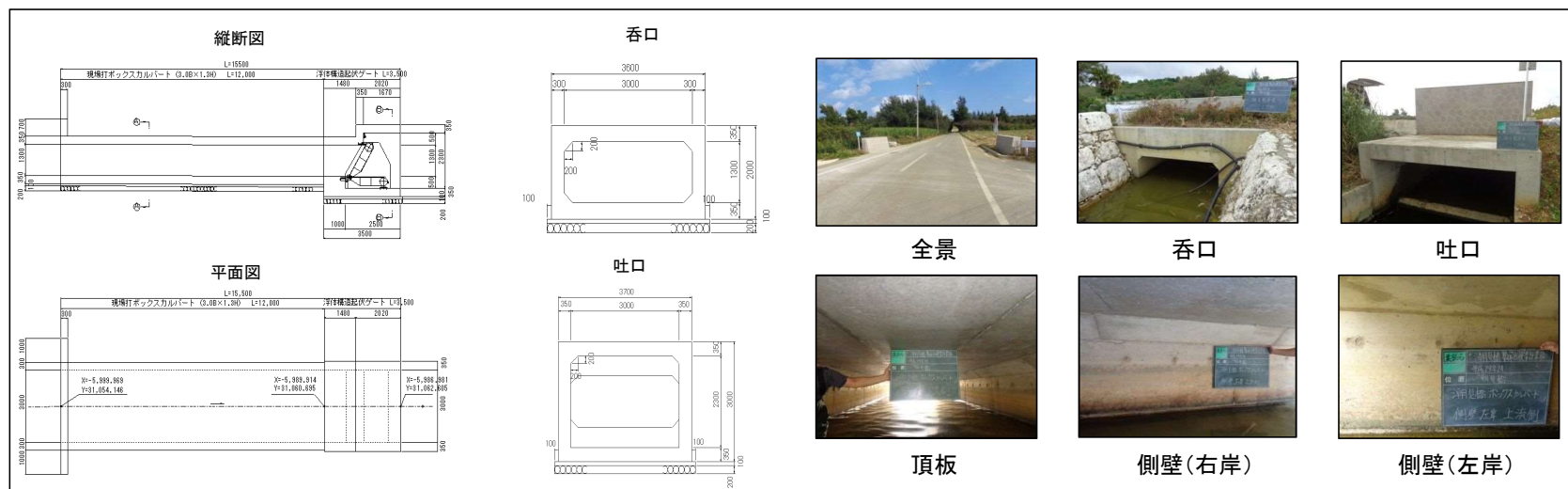


点検結果総括表 潮見橋 (平成28年度点検実施)

1. 基本諸元

路線名	潮見橋
所在地	潮見橋
上部構造	-
下部構造	1連現場打ボックスカルバート
基礎形式	基礎栗石工
橋長	5.6m
径間数	1
全幅員・有効幅員	6.7m・5.7m
車線数	2車線
適用示方書	-
設計荷重	-
供用開始年月日	平成26年3月28日
海岸線からの距離	1.2km程度

2. 橋梁一般図・現況写真



3. 総合評価

本橋梁は現場打ち1連ボックスカルバートである。平成26年3月に供用を開始し、経過年数が3年と比較的新しい橋梁であり、目視の結果から至急修繕が必要な損傷は確認できなかった。

当ボックスカルバートは水深が0.43m程度あり、流水の透明度が低く、濁水であるため、底板の目視点検は行うことができなかった。

また、底板の土砂の堆積は、現状で問題はないが、下流側転倒堰が原因の一端になっていると考えられる。今後点検時に状況を確認する必要がある。

路上は、歩車道境界ブロックに一部破損がみられるが、軽微なもので現状で補修を行う必要はない。

次回点検時に第三者に被害を与える損傷及び、機能上問題が生じるような損傷に発展した場合、補修を行う。

健全度 (橋梁単位)	I
---------------	---

点検結果総括表 潮見橋（平成28年度点検実施）

4. 対策区分

名称	要素番号	損傷の種類	対策区分判定									備考	
			A	B	C1	C2	M	S2	S1	E2	E1		
頂板	0101	-	○										
頂板外側	0101	-	○										
底板	0101	その他		○									土砂の堆積
側壁	0101	-	○										
側壁外側	0101	-	○										
側壁	0201	-	○										
側壁外側	0201	-	○										
呑口	0101	-	○										
吐口	0102	-	○										
縁石	0101	変形・欠損		○									
高欄	0101	-	○										
高欄	0201	-	○										
舗装	0101	-	○										
継手	0101	-	○										
排水	0101	-	○										
添加物	0101	-	○										

5. 代表的な損傷写真

部材名	縁石	要素番号	101
損傷の種類	変形・欠損	損傷の程度	C

